

デジタル田園都市国家構想交付金

【平成28年度】 【平成29年度】 【平成30年度】 【令和元年度】 【令和2年度】 【令和3年度】 【令和4年度】 【令和5年度】

地方創生推進

〇多様性のある森里川湖のつながりを生かした森おこしプロジェクト

完了

新たな木の産業創出、木地師のふるさと発信
9,853千円

ローカルサミット開催
SEA TO SUMMIT開催
新たな木の産業創出
木地師のふるさと発信
12,224千円

エコツーリズム推進
SEA TO SUMMIT開催
森おこしプロジェクト
木地師のふるさと発信
8,312千円

〇里山をいかした子育て環境づくり、人づくりプロジェクト

3/3年目

外部団体と連携した里山保育、里山保育充実のための自然環境調査
686千円
※企業版ふるさと納税併用

外部団体と連携した里山保育、里山保育充実のための自然環境調査、里山保育のブランディング
1,398千円

外部団体と連携した里山保育、里山保育充実のための自然環境調査、里山保育のブランディング
1,345千円

〇ピワイチ推進プロジェクト(県)

完了

日本遺産調査
500千円

日本遺産ガイド育成
鈴鹿10座魅力向上
2,086千円

鈴鹿10座保全活用プラン策定
駐車場・看板整備
1,576千円

鈴鹿10座登山トイレ整備
2,003千円

鈴鹿10座受入体制・環境整備、登山トイレ整備
3,572千円

〇広めよう!「滋賀の産品」首都圏で磨き上げプロジェクト(県)

完了

農林水産プライマリCo
とっておき物産磨上げ
11,235千円

農林水産プライマリCo
農産加工品販路拡大
とっておき物産磨上げ
16,787千円

野菜生産拡大・農産物中規模流通推進、農産加工品販路拡大
観光体験プログラムイベント開催
9,717千円

〇「戦国・琵琶湖」体験・体感ツーリズム深化プロジェクト(県)

完了

織田信長に纏わる歴史を知るツアー開催 広告宣伝、見学ルート整備
2,400千円

織田信長に纏わる歴史を知るツアー開催 広告宣伝
1,500千円

織田信長に纏わる歴史を知るツアー開催 広告宣伝
1,500千円

〇「シガリズム」推進プロジェクト(県)

2/3年目

エコツーリズム推進、外国人短期滞在ツーリズム推進、五箇荘駅を起点とした周遊観光推進、飛び出し坊や発祥の地プロジェクト、古墳魅力再発見事業、木地師のふるさと魅力発信
11,860千円

エコツーリズム推進、外国人短期滞在ツーリズム推進、五箇荘駅を起点とした周遊観光推進、飛び出し坊や発祥の地プロジェクト、古墳魅力再発見事業
6,645千円

拠点整備

国28補正
〇マーガレットステーション地域拠点化事業【仕事創生】H29.3補正
交付金59,552千円
〇中心市街地空家再生活活用事業【まちづくり】H29.6補正
交付金17,946千円
※内装工事:H30繰越(市単)

完了

国29補正
事業実施なし
【生産性革命に資する拠点整備】
①低コスト・高付加価値化につながる研究拠点
②中小企業等生産性向上につながる研修拠点等

国30補正
事業実施なし
【まちの活性化につながる先導的な施設整備等】

国元補正・2当初
事業実施なし
【まちの活性化につながる先導的な施設整備等】

国2補正・3当初
事業実施なし
【まちの活性化につながる先導的な施設整備等】

国3補正・4当初
事業実施なし
【まちの活性化につながる先導的な施設整備等】

国4補正・5当初
現時点では申請していない
【まちの活性化につながる先導的な施設整備等】

デジタル実装

※ 令和4年度まで、地方創生推進タイプは地方創生推進交付金、拠点整備タイプは地方創生拠点整備交付金として制度化されていた。令和5年度からデジタル実装タイプとあわせて3つのメニューでデジタル田園都市国家構想交付金として制度化された。

〇高精度な森林資源解析と森林クラウドシステム導入

高精度な森林資源の解析、森林クラウドシステムの導入、森林境界明確化の推進

21,500千円
R5繰越

〇DX関連施策

オンライン申請システム利用、保育所入所選考支援システム導入、RPA(業務自動化)導入支援、デジタルバイド対策(スマホ教室)、ペーパーレス会議システム導入
11,221千円